

知っておきたいレビー小体型認知症



レビー小体型認知症とは（原因）

レビー小体と呼ばれる異常なたんぱく質が脳の大脳皮質（人がものを考える時の中枢的な役割を持っている場所）や、脳幹（呼吸や血液の循環に関わる、人が生きる上で重要な場所）に広く現れることで神経細胞が障害を受け、認知症の症状が起こります。



主な症状

変動性の認知機能障害

- ・一日のうちで、認知機能障害がほとんどみられない時間帯と混乱した時間帯があり、その状態が変動します。混乱した時間帯は、会話時の集中困難、話のかみ合わなさ、反応の乏しさなどが目立ちます。

幻 視

- ・実際にはないものが見えることで、詳細で具体的な内容を繰り返すことが多くみられます。（ネズミが動き回っている、子どもがベッドの上にいるなど）それに伴い、妄想や異常な行動があらわれることもあります。初期の段階ではもの忘れが目立たないため、幻視の内容を翌日も覚えていることもあります。

パーキンソン症状の出現

- ・「小刻み歩行」「動きの遅さ・鈍さ」「関節のこわばり」「震え」などが出現します。失神がみられることもあり、パーキンソン症状によって転倒する危険性があるため、注意が必要になります。

その他

- 眠っている間に大声で叫んだり、怒鳴ったり、奇声をあげたり、暴れたりすることがあります。
- 気分が沈んだり、悲しくなったり、意欲が低下する抑うつ症状が現れることがあります。
- 血圧や体温、内臓の動きを調整する自律神経がうまく働かず、身体的にさまざまな不調をきたします。立ちくらみ、便秘、異常な発汗・寝汗、頻尿、だるさなどがあります。



項 目	特 徴
脳 の 変 化	レビー小体と呼ばれる異常なたんぱく質ができることで、神経細胞が死滅してしまう
画像でわかる脳の変化	はっきりした脳の萎縮はみられないことが多い
男 女 比	男性がやや多い
初 期 の 症 状	幻視、妄想、うつ状態、パーキンソン症状
特 徴 的 な 症 状	認知機能障害（注意力・視覚等）、認知の変動、幻視・妄想、うつ状態、パーキンソン症状、睡眠時の異常行動、自律神経症状など
経 過	調子の良い時と悪い時を繰り返しながら進行する

対応のポイント

- 変動性の認知機能障害があるため、身体的なケアやコミュニケーションを行う場合には、混乱した時間帯を避け、しっかりしている時間帯で行うことが望ましいです。
- 幻視は、実際に存在しなくても、本人にとっては正に“現実”です。「錯覚です」「そんなものいませんよ」などと否定するよりも、本人の言葉を受け入れて、安心させることを第一に考えて接するのがよいでしょう。環境的な配慮として、部屋の明るさに気を付けたり、誤認をしないようにインテリア（壁、カーペット、カーテンなど）をシンプルにしたりするなど環境調整も大切です。
- パーキンソン症状によって、つまずいたり、転びやすくなります。また、立ち上がった際にふらつきや、めまいを起こして倒れたり、気を失ったりすることがあります。すべりやすいものやつまずきやすいものをなくすなど、家の中の環境を整えることも必要です。



気になる症状確認シート

お名前 _____ 日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日

<input type="checkbox"/>	・日や時間帯によって、はっきりしているときと、ボーっとしている時間が入れ替わる ・理解力や判断力、動きが極端に落ちることがある
<input type="checkbox"/>	・実際にそこにはいない物や虫、動物、人などがいるということがある ・見えると言わなくても、振り払うなど、しぐさで表現することがある
<input type="checkbox"/>	・体を動かしにくい、手足がふるえる、顔の表情の乏しさがみられる ・すり足、小股歩行、歩きにくい、つまづきやすいなど歩行が変わる
<input type="checkbox"/>	・睡眠時にはっきりした寝言や大声をあげることが現在、または過去にある ・夢と現実の区別がない異常な行動がある

1項目でも症状が確認されれば、受診時に医師にお渡しください

監修 横浜市立大学名誉教授 小阪憲司先生 サポートネットワーク（家族会）

レビー小体型認知症サポートネットワーク茨城

家族や本人を中心にし、専門職・興味のある方などにご参加いただき、交流会を開催しています。認知症の人と家族の方が、日頃の悩みや不安などを語り合ったり、同じ介護の苦勞を分かり合える人たちと話すことで、心が軽くなったり役立つ情報を得ることができます。

（2016年2月発足 顧問医：筑波大学大学院 人間総合科学研究科 教授 水上 勝義先生）

レビー小体型認知症サポートネットワーク茨城 代表：石橋 さつき
事務局：

社会福祉法人 翠清福社会

介護老人保健施設ナーシングホームかたくり 担当：森 敦 志

連絡先：水戸市河和田町 4516 - 1

電話：029-255-5222 FAX：029-252-5080

令和2年3月作成

<問い合わせ先> 茨城県保健福祉部健康・地域ケア推進課

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町 978 番 6 ☎ 029-301-3332 認知症担当

茨城県ホームページ

認知症を知るページ <http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/chofuku/choju/ninchi/index.html>



茨城県